

■ 銘柄: 金 ■

氏名: 宮永 正人

レジスタンスラインを意識した戻り売り基調の金相場

東京金先限30分足チャート



■ コメント ■

■ テクニカル ■

東京金先限終値 2,864円 (前日比 +7円)
 英金融大手H S B Cが2009年金価格見通しを従来の825ドルから875ドルに上方修正した。インフレ懸念の高まり等から上昇したが、午後から米GMがクライスラーと同じ破産法適用申請を検討しているとの報から、為替が円高に動き、午後は上げ幅を削られる展開となったようだ。
 来週から、いよいよ米GMの動向に注目が集まる。GMが破産法適用申請を、ちらつかせることで、景気回復に対する期待感を後退させ、ドル売りや米株安を招く可能性もあるだろう。
 ドル売りが続かならば、国内金市場は頭の重い展開が自然に予想できる。
 東京金先限30分足チャートでも、緩やかな下降トレンドを示すレジスタンスラインが壁になっており戻り売りの流れを形成している。
 NY金市場が強い反応を見せても、為替で相殺される国内金市場は来週も続くだろう。本日、米CPI経済指標の発表にも注目が集まっており内容が改善しなければ、株安・ドル安・金安の流れになると現在予想している。

移動平均(5MA)	2,869
移動平均(25MA)	2,860
RSI(14日)	50.24%
MACD線	3.32
シグナル線	2.95

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。
 詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている「取引の重要事項」をご確認ください。